

2022 登山講習の報告

千葉県連盟教育遭難対策委員会

6月4日、古賀志山にて登山講習を行いました。

今回の講習目的は、7点セット（補助ロープ、スリング長1、短2、カラビナ2、環付カラビナ1）を使用して岩稜地帯の通過に必要なスキル習得です。

参加者は、下記6会で計23名でした（教遭委員5名を含む）。

南山道登山口より入り、途中の緩斜面で

- ・簡易ハーネス装着
- ・エイトノットで自身の確保
- ・フリクションノット(巻き結び)での登降

を練習し、古賀志山～赤岩山の岩場の稜線では、三点確保と下りの岩場での前向き、後ろ向き、横向き降り意識して実践し、垂直に近い岩場ではロープで確保しながら通過しました。

大人数であるため、難所の通過に時間を要しましたが、登山者が少ないルートであるため、他パーティを気にすることなく講習が行えました。

今回の訓練を事故防止に役立ててほしいと思います。

実施後のアンケートでは

- ・訓練内容とコースの難易度は適切で良かった。
- ・参加者が多く、途中で待ち時間がとても長くなりました。
- ・他の会の方とお話し、とても親しみが持て交流ができて良かったです。
- ・沢の実地訓練を行っていただけると助かります。

などの意見が寄せられました。 次回の参考とさせていただきます。

*参加会：船橋勤労者山の会、かがりび山の会、岳人あびこ、茂原道標山の会、松戸山の会、東葛山の会

